

## 外部委託業者の募集

References: IO/23/OT/10025818/FMR

### “Construction of B73.5 Shelter ”

(B73.5 シェルターの建設)

IO 締め切り 2023 年 4 月 24 日(月)

#### ○はじめに

本事前情報通知 (PIN) は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。

#### ○背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的小および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、;欧州連合 (EURATOM が代表)、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュローヌ地区にあり、ITER 本社 (HQ) もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランス に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.iter.org> を参照して下さい。

複数の ITER 機器が既に ITER サイトに搬入されています。HEL(並外れた高負荷)と呼ばれる機器については、損傷や損害リスクに対処できるように主な環境状態に耐えられるようにオンサイトにじかに保管する必要があります。これらの補完要件に対応するために、ITER サイトにシェルターを建設するための適正な契約者との契約締結が導入されました。本シェルターの目的は巨大な機器を建屋内に保管することです。

#### ○作業範囲

この契約の範囲は、ITER内の既存のB73. 1という既存の保管建屋の北東側に建設されるB73.5というシェルターの設計、供給、および建設です。シェルターは、少なくとも5年間使用できるように設計する必要があります。

契約者は、以下の最小限の要件を満たすシェルターを設置する必要があります：

- 1 主要な気象リスクに対してITER機器を保管するための天候密閉屋根と側面。
- 2 フランスおよびヨーロッパで適用される関連する安全衛生規制に準拠。
- 3 建物は5年間使用できるように設計され、現地の気象条件（例：雪や風）に耐え、ユーロコード 0、1、3、および8に従う必要があります。
- 4 シェルターは、B73.1の北ファサードに接続される必要があります

契約者は、シェルターが短期間で建設される必要があることを考慮する必要があります。倉庫の寸法は、幅 14m、長さ45m、高さ7m、表面積630m<sup>2</sup> （使用可能な表面）です。

倉庫は自由区間、すなわち、建屋内に中間の柱を含まない構造とします。建屋の主構造は耐火クラスA1の不燃性で、亜鉛メッキされたものとします。

サービスの全範囲については、添付の技術仕様書8NJ3BQ v1.0を参照してください。

## ○調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

### ➤ ステップ 1-事前情報通知 (PIN)

事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、関心のある候補企業に対し、以下の概略日程に示された期日までに担当調達担当官に添付の関心表明フォームの情報を提出し、競争プロセスへの関心を示すよう正式に要請します。

### 特に注意:

関心のある候補企業は、IO Ariba の電子調達ツール 「IPROC」 に登録してください（まだ登録していない場合）。手順については、<https://www.iter.org/fr/proc/overview> を参照してください。

Ariba (IPROC) に登録する際には、お取引先様に最低 1 名の担当者の登録をお願いします。この連絡担当者は、提案依頼書の発行通知を受け取り、必要と思われる場合は入札書類を同僚に転送することができます。

### ➤ ステップ 2-入札への招待

関心のある候補企業の完全登録後、提案依頼書 (RFP) を 「IPROC」 に掲載します。この段階では、担当の調達担当者に関心を示し、かつ IPROC に登録している関心のある候補企業は、RFP が公表された旨の通知を受けることができます。その後、RFP に詳述されている入札説明書に従って提案書を作成し、提出します。

このツールに登録されている企業のみが入札に招待されます。

### ➤ ステップ 3-入札評価プロセス

入札者の提案は、IO の公平な評価委員会によって評価されます。入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、RFP に記載された特定の基準に従って作業を実施するために、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

### ➤ ステップ 4-落札

認定は、公開されている RFP に記載されている、コストに見合った最適な価格または技術

的に準拠した最低価格に基づいて行われます。

## ○概略日程

概略日程は以下の通りです：

| マイルストーン                | 暫定日程                        |
|------------------------|-----------------------------|
| 事前指示書（PIN）の発行          | 2023 年 4 月 14 日             |
| 関心表明フォームの提出            | 2023 年 4 月 24 日             |
| IPROC での入札への招待（ITT）の発行 | 2023 年 4 月 25 日             |
| サイト訪問                  | 2023 年 5 月 10 日（朝）-別途<br>確認 |
| 入札提出                   | 2023 年 6 月 13 日             |
| 契約授与                   | 2023 年 7 月                  |
| 契約調印                   | 2023 年 7 月/8 月              |

## ○契約期間と実行

IOより契約は2023年の9月頃に授与されます。契約期間は作業期間84暦日と、それに続く欠陥通達期間の365日の予定です。

本調達の契約条件には、FIDICの契約のショートフォーム、1999年第1版（いわゆるグリーンブック）が適用されます。

## ○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

どのコンソーシアムメンバーも IPROC に登録する必要があります。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Construction of B73.5 Shelter**」をご参照ください。】  
ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>  
では ITER 機構からの各募集 (IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集) を逐次更新しています。ぜひご確認ください。